

令和6年度静岡県立東部特別支援学校伊東分校

第1回学校運営協議会 議事録

1 日時 令和6年6月11日(火) 午前10時～12時

2 場所 静岡県立東部特別支援学校伊東分校
(〒412-0055 伊東市岡 1270-1)

3 出席者

<運営協議会員> 福西 正美 氏 (伊東市立さくら園園長) 【コーディネーター】
初鹿野 勲 氏 (民生委員第4地区会長)
梅原 基示 氏 (湯の花共栄会役員)
稲葉 政秋 氏 (伊東分校ゲストティーチャー) 【欠席】
鈴木 絢子 氏 (伊東市立伊東小学校PTA)
川口 良 氏 (東部特別支援学校伊東分校PTA会長)

<学 校> 長崎 良夫 (校長)
板垣 久 (教頭)
田中 智子 (小学部主事)
千葉 俊和 (中学部主事)

4 日 程 (1) 委嘱状伝達・出席者自己紹介
(2) 令和6年度伊東分校の学校経営についての概要説明
ア 学校経営計画と取組状況について (教頭)
イ 各学部の経営について (部主事)
校内参観 (10:40～11:00)
(3) 学校運営協議会及び学校関係者評価委員会等について
(4) コンプライアンス (法令順守) の取組について
(5) 質疑・提言

5 議事内容

(1) 委嘱状伝達・出席者自己紹介

・はじめに本校校長より会員に委嘱状を手渡した。その後自己紹介を行う。

(2) 令和6年度伊東分校の学校経営についての概要説明

ア 学校経営計画と取組状況について (教頭)

・教頭より令和6年度 学校経営計画についての説明を行う。

今年度の重点取組目標は2つある。1つ目は交流である。令和5年9月にここ旧旭小学校地に移転して、初めての入学式を挙げる事ができた。本年度は伊東小学校との直接交流を計画していく。中学部は、北中学校との交流や、湯の花商店街との地域交流を推進していきたい。あわせて、新たな校地での地域とのつながりも考えていきたい。

2つ目は児童生徒が安心して生活できるように学校環境の整備である。月1回の校内点検だけでなく、「校舎における危険箇所」を予防的視点からチェックし、危機を未然に防ぐ取り組みをしていきたいと考えている。

イ 各学部の経営について（部主事）

- ・（小学部）コロナや、移転関係により地域の小学校との直接交流ができない状況にいた。そこで令和6年度は、伊東小学校児童との直接交流を計画していきたいと考えている。同じ学年の友達どうしで交流することによって伊東分校のお友達について知ってもらいたいと考えている。また伊東小4年生においては、福祉学習の一環として伊東分校に来校予定である。障害を持った友達が生活する学校を見学することによって、福祉の考えを広げてもらいたいと考えている。
- ・（中学部）北中学校との学校間交流は年2回計画している。昨年度はテスト期間と重なってしまったが、今年度はお互い調整しあい、一緒に清掃活動に取り組むことができるように計画した。その後、北中生がレクリエーションを計画してくれている。小学部6年間の交流の積み重ねがあるので、自然と会話ができていると感じている。
また移転後、新たに「NPO 法人里山クラブ」のみなさんと交流も始めた。旭山にいる昆虫や植物などについて、生徒に教えてもらう時間を設定している。

ウ 質疑応答

- ・（初鹿野氏）中学部が作ってくれた、ビーズ100個を交通安全指導員に配布したところ、好評だった。今後もお願いしたい。
- ・（梅原氏）中学部が、七夕交流や中学部の作業製品（ビーズ）交流を計画してくれて、地域の商店街としてもありがたいと思っている。ビーズでできた店名板を飾っておくと、観光客からも好評である。商店街の活性化につながっている。
- ・（鈴木氏）伊東分校がまだ西小学校内に設置されていた2年前、学校運営協議会に参加して、「移転後の伊東分校」について話し合った時のことを思い出した。移転されることによって起きうるだろう課題に対して、対応できていると思った。「NPO 法人 里山クラブ」とも連携が取れているので良いと思った。
- ・（川口氏）本年度の重点目標が〈守る〉〈育む〉〈つなぐ〉〈高める〉の4項目で整理されており、保護者として安心して通わせることができると感じた。学校や商店街等、地域の方々から受け入れていただけることが、親子そろって生活できることにつながっている。先生方においては、日々ストレスもあるとは思いますが、楽しく、生き生きと働いてもらいたい。
- ・（福西氏）以前と比べて、教室が広く、かつたくさん教室があるので、子どもたちが落ち着いて生活できていると感じた。その反面、子どもたちの安全に対して環境面での把握が多くなると思うので、定期的に確認する必要があると思う。

全運営協議会員より、令和6年度伊東分校の学校経営について承認いただいた。

校内参観（10:40～11:00）

エ 校内参観後の感想など

- ・（初鹿野氏）スペースが広く、それぞれの教室に、目的の物を置くことができている。子ども達も教室に慣れ、落ち着いて授業を受けていた。地域と障害者のつながりについて考えていきたいと思った。
- ・（梅原氏）子ども達が喜ぶような展示がよかった。校舎は広くなったが、反面危険個所が増えている。毎月の校内点検で情報共有することが大切である。
- ・（鈴木氏）西小時代は教室が狭かったが、今は広々とつかえている。先生方の思いがこもった展示物もよかった。今後、今年の伊東小学校との交流の内容について知りたい。ベランダの隙間が危ないと思った。
- ・（川口氏）教室の使い方がよいと思った。反面環境面の管理が大変だと感じた。校内清掃なら、PTA で清掃活動を行ってもよいと思った。
- ・（福西氏）校内掲示物がわかりやすく掲示されていて、子ども達も振り返ることができてよいと思った。

（3）学校運営協議会及び学校関係者評価委員会等について

2月に行われる第4回の学校運営協議会は、学校評価者委員会として開催することと、1年間の学校の取組を皆様に説明をして、学校関係者評価委員会として評価をいただきたいと説明を行った。

（4）コンプライアンス（法令順守）の取組について

教頭より、令和6年度の不祥事根絶研修について説明を行った。特に質問はなく、承認された。

最後に校長よりお礼のあいさつを申し上げて閉会となった。